

製品の外箱でルーターの性能をチェックしよう

使い方にあった Wi-Fiルーターを選ぶには

Wi-Fiルーターのパッケージにはさまざまな情報が書かれています。これらの情報はポイントを押さえれば、ルーターの性能が大体わかります。

Wi-Fiルーターの性能は外箱で見抜ける!

Wi-Fiルーターのパッケージに書かれている情報のほとんどが専門用語で、はじめてルーターを選ぶ人にとってはわかりづらいものでしょう。しかし、適当に選ぶと速度が遅くて使えなかったり、必

要以上に高スペックで高価すぎたりということもあります。パッケージの情報は一見わかりづらいように感じますが、ポイントを押さえて読み解けば、ルーターの性能を把握できます。

特にチェックしておきたいポイントは?

通信規格と最大通信速度を確認する

通信規格: 11ac 3x3

最大通信速度: 1300+600 Mbps (※1:規格値)

ストリーミング数: 強く飛ぶWi-Fi

4K配信もサクサク再生

ノイズや遅延を自動で検知・回避

推奨の利用環境: 戸建 3階建, マンション 4LDK, 電線 18台, 人数 6人

必ず確認しておきたいのが、通信規格です。現在主流の通信規格は「11ac」なので、対応した製品を選ぶのがおすすめです。最大通信速度とストリーミング数もチェックしておきましょう。

外部アンテナの有無を確認する

購入後もあんしんサポート

通信規格: 11n g b 2.4GHz

最大通信速度: 600 Mbps (※1:規格値)

強く飛ぶWi-Fi

サクサク再生

高感度 大型可動式アンテナ搭載

推奨の利用環境: 人数 6人, 電線 18台

製品本体の写真を確認し、外部アンテナの有無を確認します。外部アンテナは電波を飛ばす角度を調整できるので、2階建て以上の家屋に威力を発揮します。

推奨環境や付加機能を確認する



ルーターが対応する推奨環境を確認し、自分の利用環境に合っているかを確認しましょう。また、付加機能にはどのようなものがあるかも確認します。

対応OSを確認する



ルーターが対応しているOSが記載されています。自分の使っているパソコンやスマホで利用できるかどうかを確認しておきましょう。

有線LANの通信速度もチェック



いくらWi-Fiが高速でも、有線LAN (WAN側) の通信速度が遅いとインターネット接続が低速になってしまいます。できるだけ1000Mbpsに対応した製品を選びましょう。

Attention!! スペックの表記はメーカーごとに異なる

パッケージなどに書かれているスペックは、メーカーによって記述方法が違ってもあるので注意が必要です。たとえば、ストリーム数は「3×3」のように記述するのが一般的ですが、バッファロー

の場合はこの数字が「5GHz帯×2.4GHz帯」を示すのに対し、NECの場合は「送信×受信」となっており、意味がまったく異なります。数値だけで単純に比較できない点に留意しましょう。